

月報くん取扱説明書

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行う事は禁じられております。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された内容とは一部異なる事があります。
- 本書の内容に関しましては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら弊社までご連絡ください。
- 本書に記載されている商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。
- 本製品の仕様の際は、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。
- 当製品は、記憶されたデータにつきましては、バックアップ機能を有しており、装置の故障等の際のデータにつきましては、SDカードに保存されますが、万一のデータ消失、破損に備えてのバックアップを推奨いたします。
 - 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な責任があった場合を除き、本製品の購入代金と同額とさせていただきます。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を補修し交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

目次

月報くんを使用するにあたって必要な機器・アプリ等及びインストール方法.....	3
必要な機器の選定	3
スマートフォン・タブレットの操作方法の基本.....	4
画面上のボタン	6
月報くんの起動	7
月報くんのメイン画面	9
初期設定	10
点検者情報の登録	10
事業場の登録・編集・削除	18
事業場を新規登録する	20
事業場を編集する	30
事業場を並替え	31
事業場を削除する	33
事業場データは印刷される帳票の以下の部分に反映されます。.....	34
電力会社の設定を行います	39
システム設定を行います	40
点検作業を実施する	42
点検事業場を選択する	43
月次点検の該当月かどうかを表示する	44
点検済み事業場の表示方法	45
点検日時の入力	47
電力量計画面を入力する	49
高圧受電盤を入力する	53
電力会社検針を入力する	54
メータ交換画面	58
「点検日を採用する」と「確定日を採用する」の違い.....	62
トランスデータを入力する	72
点検箇所	76
点検項目一覧	78
記事の画面	85
記事の複写と貼付の機能	86
定型文の選択	87
定型文の登録・編集	88
発電機の入力	89
常用発電機の入力	89
非常用発電機の入力	92
非常用発電機の項目一覧	92
非常用発電機の項目一覧(続き)	92
結果報告書の作成	94
結果報告書 1 画面	95
印刷画面	97
印刷設定	98
プリンタ設定画面	100
印刷の実行	101
現場写真	111
その他の機能	118

月報くんを使用するにあたって必要な機器・アプリ等及びインストール方法

必要な機器の選定

月報くんのご利用にあたって必要な機器の選定、アプリのインストール方法などは、弊社からご提供している「導入案内」を御覧ください。

もし、導入案内がお手元にない場合は、インターネットからダウンロードするか弊社までお問合せ下さい。

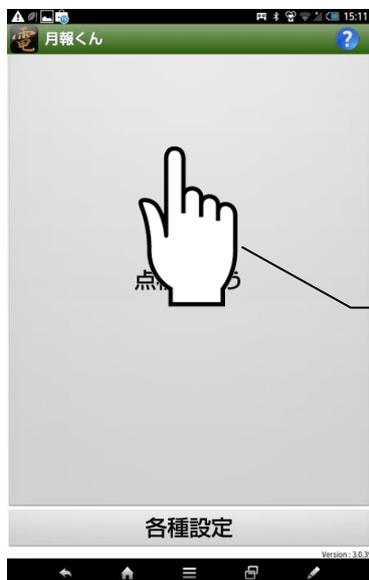
インターネットからダウンロードする場合
下記の URL にアクセスして下さい。
<http://geppou.jimdo.com/>

スマートフォン・タブレットの操作方法の基本

・タップ

タップとは、指でタッチスクリーンを軽く1回たたくことです。

Androidスマートフォンの一番基本的な操作で、アプリの起動や画面の切り替えなどに使います。

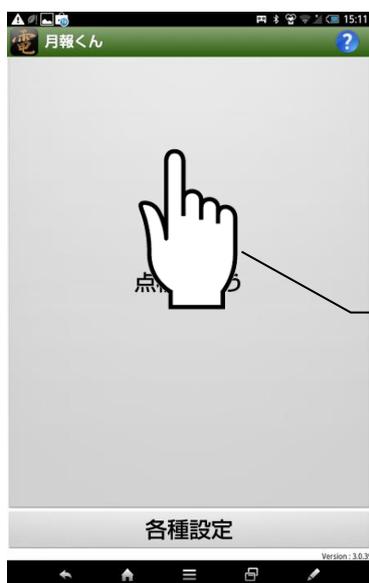


画面を軽くポンとたたく感じです。

・ロングタップ

ロングタップとは、指でタッチスクリーンを押さえた状態のまま、しばらく指を離さないことです。

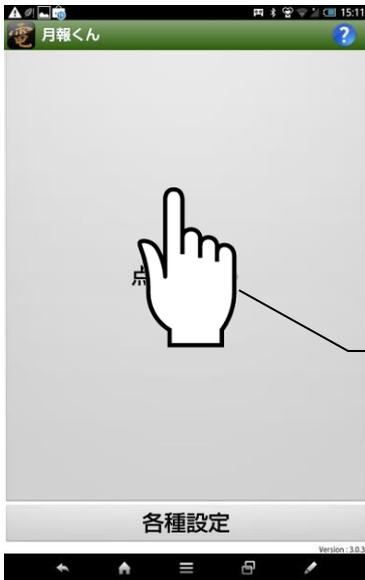
使っているアプリの機能メニューを呼び出したり、ホーム画面のアイコンを動かせる状態にできます。



画面を1秒以上押したまま離さないで待つと、アプリがロングタップと判断してロングタップ時の処理が起動します。

・ダブルタップ

ダブルタップとは、指でタッチスクリーンを軽く2回たたくことです。
例えばブラウザ上でダブルタップすると、文章が画面の幅におさまるように拡大・縮小されます。
※月報くんでは、ダブルタップは使用しません。



画面上を2回たたくとダブルタップの処理が起動します。

・スワイプ（フリック）

スワイプとは、タッチスクリーンに指で触れて軽く払う（スライドさせる・移動させる）ことです。
画面を次へ移動させる時や、画面を下に早くスクロールさせたい時に使います。
Androidスマートフォンでは、スワイプでの文字入力が主流になりつつあります。
「フリック」とも言われます。



指で画面に触れたまま上下左右に移動させます。

画面上のボタン

・戻るボタン

「ひとつ前の状態に戻る」ボタンです。



「ひとつ前の状態に戻る」ボタンです。

・ホームボタン

電源を入れると最初に表示される画面に戻るボタンです。



電源を入れると最初に表示される画面に戻るボタンです。

・起動中アプリボタン

現在起動しているアプリの画面がリストアップされます。

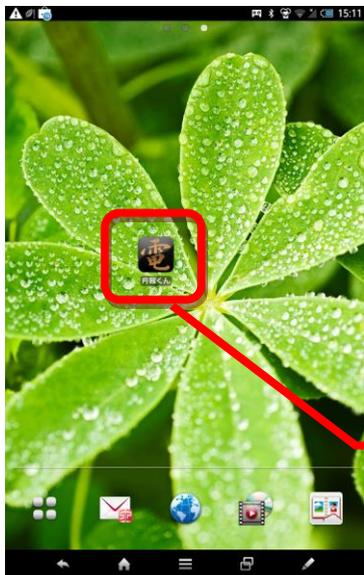


現在起動しているアプリの画面がリストアップされます。

月報くんの起動

【起動方法1】

画面上の下図のアイコンをタップします。



「電」のアイコンをタップします。

【起動方法2】画面上に見つからない場合

メニューのプログラムをタップします。



のアイコンをタップします。

「月報くん」をタップします。



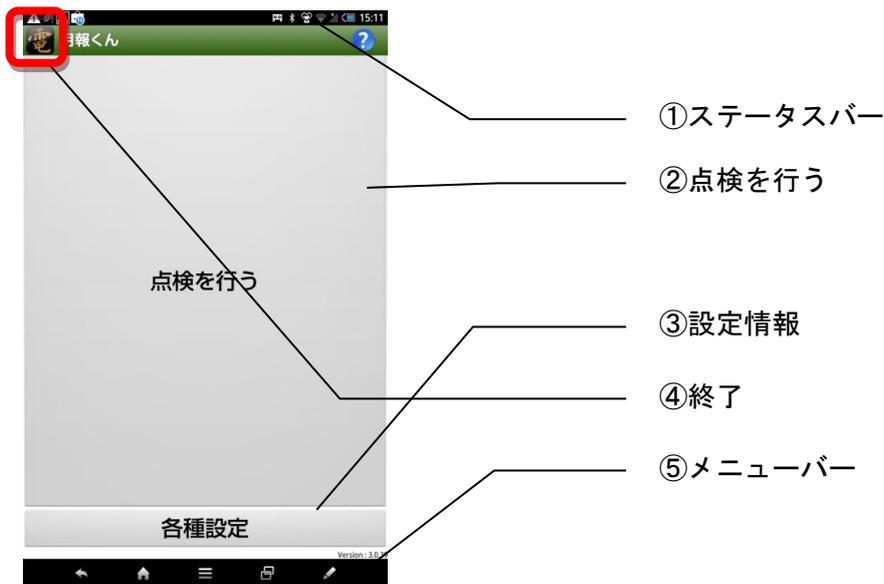
画面を上から下にスクロールさせます。

「電」のアイコンをタップしてください
月報くんが起動すると次章「月報くんの起動画面」が表示されます。



「電」のアイコンをタップしてください

月報くんのメイン画面



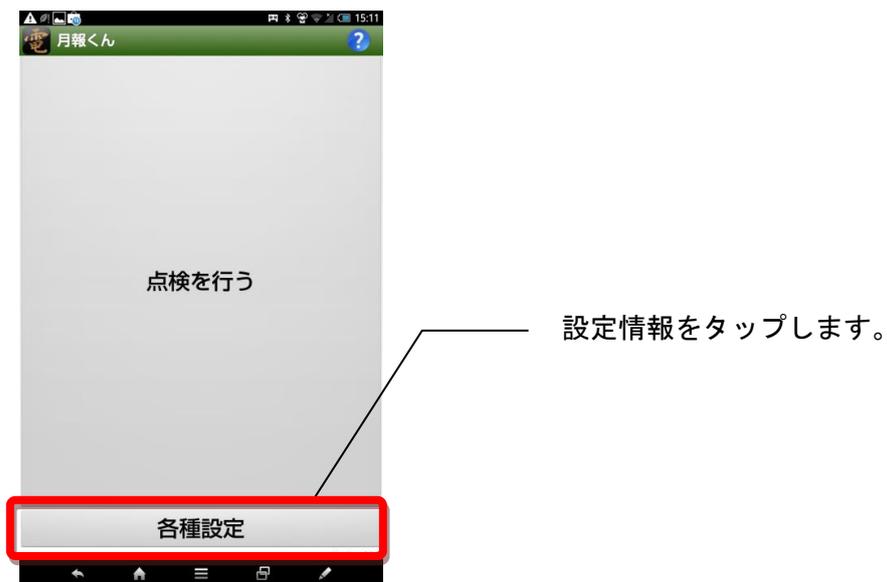
各部位の名称と使用方法

名称	機能
①ステータスバー	androidの基本的な操作を行うときに使用する領域です。月報くんの操作には直接関係しません。
②点検を行う	事業場の月次点検を行う際はここをタップします。
③設定情報	点検者（電気管理技術者）ご本人の情報や電気料金情報、計算式データ入力、および月報くんのシステム設定を入力する際にタップします。
④終了	月報くんを終了する際にはここ（「電」のアイコンの部分）をタップします。 ※ただし、androidのOSの仕様により月報くんは完全に終了せずバックグラウンドに残ります。
⑥メニューバー	文字入力画面の文字種の選択、表示・非表示を切り替える際に使用します。

初期設定

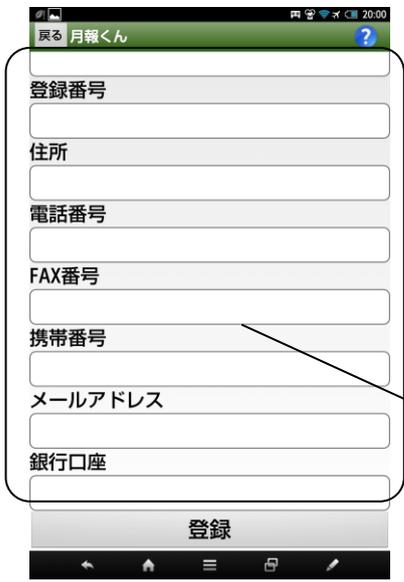
実際に点検を行う前に「点検を行う事業場情報の登録」と「点検者の登録」を行う必要があります。この章ではこれらの登録方法を解説します。

点検者情報の登録





画面上の任意の場所を指で押したまま下にずらすと・・・



画面がスクロールして電話番号以下の部分が表示されます。
この取扱説明書では、以降この操作を「スワイプ」と表記します。

点検者情報		①技術者名
点検者名	山田 太郎	②事業社名
点検者の事業所名	山田電気管理事務所	③所属団体(協会) 1
所属団体(協会)名		④所属団体(協会) 2
所属団体(協会)名2		⑤登録番号
登録番号		⑥住所
住所		⑦電話番号
電話番号		⑧FAX 番号
FAX番号		⑨携帯番号
携帯番号		⑩メールアドレス
メールアドレス		⑪銀行口座
銀行口座		

戻る 月報くん ?

点検者情報		⑫戻る
点検者名	山田 太郎	
点検者の事業所名	山田電気管理事務所	
所属団体(協会)名		
所属団体(協会)名2		
登録番号		
住所		
電話番号		
	登録	⑬登録

名称	機能
①主任技術者名	本システムを使用する電気管理技術者ご本人(あなた様)の氏名を入力します。報告書に印刷されます。
②事業社名	本システムを使用する電気管理技術者ご本人が経営もしくは所属されている会社名を入力します。(例：山田電気管理事務所 など)報告書に印刷されません。
③所属協会 1	使用されるご本人が所属されている団体名・協会名を入力します。 例：東京電気管理技術者協会 「所属協会名 1」＋スペース＋「所属協会 2」の形式で報告書に印刷されます。
④所属協会 2	主に団体・協会の支部名を入力します。 例：東京東支部 「所属協会名 1」＋スペース＋「所属協会 2」の形式で報告書に印刷されます。
⑤登録番号	使用されるご本人の登録番号を入力します。 例：「55」 報告書に印刷されます。
⑥住所	使用されるご本人の住所を入力します。 表紙に印刷されます。(報告書には印刷されません)
⑦電話番号	使用されるご本人の連絡先電話番号を入力します。 表紙に印刷されます。(報告書には印刷されません)
⑧FAX 番号	使用されるご本人の FAX 番号を入力します。 表紙に印刷されます。(報告書には印刷されません)
⑨携帯番号	使用されるご本人の携帯番号を入力します。 表紙に印刷されます。(報告書には印刷されません)
⑩メールアドレス	使用されるご本人のメールアドレスを入力します。 表紙に印刷されます。(報告書には印刷されません)
⑪口座番号	請求書に記載する口座番号を入力します。 ここで入力した口座名は、すべての事業場に反映されます。 ※各事業場ごとに入力する事も可能です。 請求書に印刷されます。(報告書には印刷されません) ※2016/2 時点では請求書印刷機能はまだ実装しておりません。
⑫戻る	戻るをタップすると入力したデータを破棄して点検者情報画面を終了します。
⑬登録	登録をタップすると入力したデータをファイルに保存して点検者情報画面を終了します。

技術者名、登録番号

電気工作物通常点検報告

登録番号
身 業 実 施 日 2007年 1月 10日

(この書類の保存期間は3年です。大切に保存して下さい)

事業場名 中国電気管理技術者協会 帳票サンプル		ご確認印 電気管理技術者 第 2393 号 電検 太郎 (代行者)		印	
契約電力 315 kW 設備容量 500 kVA	更新 契約種別 高圧季節別A	電力計(基準 100)		1日平均電力量 5,542 kWh	
力率 % 100	最大電力 176 kW 検計 2007/01/04	月使用電力量 = 545.4 h		電力計(基準 100)	
項目	前 天 気 受 電 電 線	計量区分 2007/01/04		今日指針 2006/12/04	
日 前 候 (°C)	RS ST TR R S T	電力 (kW)		指示差 電力 (kWh)	
01/10 15:14 晴れ	29 6.7 6.6 6.6 19 20 15 180	夜間・週末 57.30 57.30 0.00 0.00		2007/01/04	
		夏季・冬季 1,696.60 1,083.80 612.80 61,280.00		2006/12/04	
		ピーク 28.10 28.10 0.00 0.00		2006/12/04	
		合計 4,293.02 2,575.00 1,718.02 171,802.00		2006/12/04	

1 動力 3相 300kVA (定格 12.63 A)	2 電力 3相 200kVA (定格 33.33 A)	1 電 灯 1相 100kVA (定格 58.95 A)	2 電 灯 1相 100kVA (定格 63.16 A)
電圧 (V)	電圧 (V)	電圧 (V)	電圧 (V)
R S T	R S T	R S T	R S T
201 60 60 60	204 100 100 100	102/203 280 - 260	101/205 300 40 260
Ig (mA)	Ig (mA)	Ig (mA)	Ig (mA)
27.4	18.1	53.0	8.3
温度 (°C)	温度 (°C)	温度 (°C)	温度 (°C)
32	38.1	28.4	28.4

点検項目	受配電設備	負荷設備	非常用予備発電装置
電圧計・電流計・電力計・電圧調整器・電圧検出器・電圧監視装置・電圧変動検出器・電圧変動抑制装置・電圧変動検出器・電圧変動抑制装置	電圧計・電流計・電力計・電圧調整器・電圧検出器・電圧監視装置・電圧変動検出器・電圧変動抑制装置	電圧計・電流計・電力計・電圧調整器・電圧検出器・電圧監視装置・電圧変動検出器・電圧変動抑制装置	電圧計・電流計・電力計・電圧調整器・電圧検出器・電圧監視装置・電圧変動検出器・電圧変動抑制装置
01/10	レ レ レ レ レ レ	レ レ レ レ レ レ	レ レ レ レ レ レ

点検結果 A. 電気設備の異常 無し B. 電気設備の変更 無し C. 指導・助言 無し

高圧の受変電設備は良好です。
SOG制御箱に「無断操作禁止」表示を取付けました。
漏電・停電監視装置「MAC-1」動作なし。テスト良好
①北側ポンプ推進器盤及び電柱にカズラが巻きついています。撤去をお願いします。

月	2007/01	2006/12	2006/11	2006/10	2006/09	2006/08	2006/07	2006/06	2006/05	2006/04	2006/03	2006/02
デマンド	176	269	346	454	478	481	487	451	358	318	228	215
使用量	171,802	14,970	15,726	16,493	17,695	18,964	18,967	18,854	14,544	12,892	14,186	15,473

(注) Igは変圧器の0相線地線に流れる漏電電流

社団法人 中国電気管理技術者協会

所属協会

印刷帳票 4

技術者名

電気工作物巡視点検月報

登録番号 123
身 業 実 施 日 2007年 7月 17日

(この書類の保存期間は3年です。大切に保存して下さい)

事業場名 電気管理技術者協会 帳票サンプル		ご確認印 電気管理技術者 第 2393 号 電検 太郎 (代行者)		印	
契約電力 kW 設備容量 kVA	更新 契約種別	最大電力 289 kW		電力計(基準 100)	
力率 %	最大電力 176 kW 検計 2007/01/04	月使用電力量 = 545.4 h		電力計(基準 100)	
項目	前 天 気 受 電 電 線	計量区分 2007/01/04		今日指針 2006/12/04	
日 前 候 (°C)	RS ST TR R S T	電力 (kW)		指示差 電力 (kWh)	
01/10 15:14 晴れ	29 6.7 6.6 6.6 19 20 15 180	夜間・週末 57.30 57.30 0.00 0.00		2007/01/04	
		夏季・冬季 1,696.60 1,083.80 612.80 61,280.00		2006/12/04	
		ピーク 28.10 28.10 0.00 0.00		2006/12/04	
		合計 4,293.02 2,575.00 1,718.02 171,802.00		2006/12/04	

1 動力 3相 300kVA (定格 12.63 A)	2 電力 3相 200kVA (定格 33.33 A)	1 電 灯 1相 100kVA (定格 58.95 A)	2 電 灯 1相 100kVA (定格 63.16 A)
電圧 (V)	電圧 (V)	電圧 (V)	電圧 (V)
R S T	R S T	R S T	R S T
201 60 60 60	204 100 100 100	102/203 280 - 260	101/205 300 40 260
Ig (mA)	Ig (mA)	Ig (mA)	Ig (mA)
27.4	18.1	53.0	8.3
温度 (°C)	温度 (°C)	温度 (°C)	温度 (°C)
32	38.1	28.4	28.4

点検項目	受配電設備	負荷設備	非常用予備発電装置
電圧計・電流計・電力計・電圧調整器・電圧検出器・電圧監視装置・電圧変動検出器・電圧変動抑制装置	電圧計・電流計・電力計・電圧調整器・電圧検出器・電圧監視装置・電圧変動検出器・電圧変動抑制装置	電圧計・電流計・電力計・電圧調整器・電圧検出器・電圧監視装置・電圧変動検出器・電圧変動抑制装置	電圧計・電流計・電力計・電圧調整器・電圧検出器・電圧監視装置・電圧変動検出器・電圧変動抑制装置
01/10	レ レ レ レ レ レ	レ レ レ レ レ レ	レ レ レ レ レ レ

点検結果 A. 電気設備の異常 無し B. 電気設備の変更 無し C. 指導・助言 無し

高圧の受変電設備は良好です。
SOG制御箱に「無断操作禁止」表示を取付けました。
漏電・停電監視装置「MAC-1」動作なし。テスト良好
①北側ポンプ推進器盤及び電柱にカズラが巻きついています。撤去をお願いします。

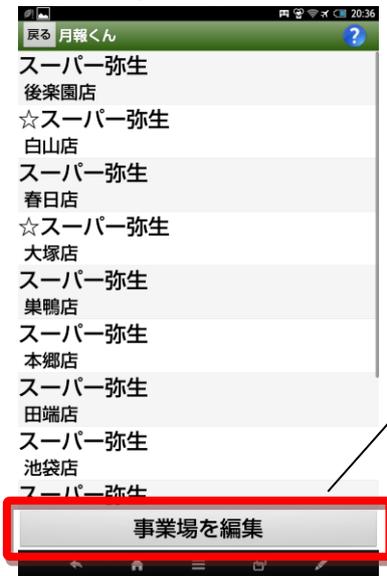
記載注意 点検箇所の特記事項には○印で記入する。所見を記入箇所の特記事項のある場合は○印で記入し、○印内に数字番号を記入し、特記事項欄に特記事項にその所見特記事項を記載する。
注: Igは変圧器の0相線地線に流れる漏電電流。

所属協会 1、登録番号

印刷帳票 5

事業場の登録・編集・削除

事業場の登録・編集・削除画面の表示



「事業場を編集」をタップします。

事業場情報メニューの表示



- ①事業場を追加
- ②事業場を編集
- ③事業場を並替え
- ④事業場を削除
- ⑤中止

名称	機能
①事業場を追加	新規事業場を登録する場合に選択します。 事業場は、リストの任意の場所に追加することができます。
②事業場を編集	既に登録してある事業場のデータを変更する場合に選択します。
③事業場を削除	登録してある事業場データを一件だけ削除する場合に選択します。
④事業場情報並替える	登録してある事業場データの表示順を変更する場合に選択します。
⑤中止	この画面を終了して事業場一覧の画面に戻ります。

事業場を新規登録する



「事業場を追加」をタップする

事業場を追加する場所を指定する

「ここに追加する」が登録済みの事業場の間に表示されます。
新しい事業場を追加する場所を指定します。



事業場名の登録



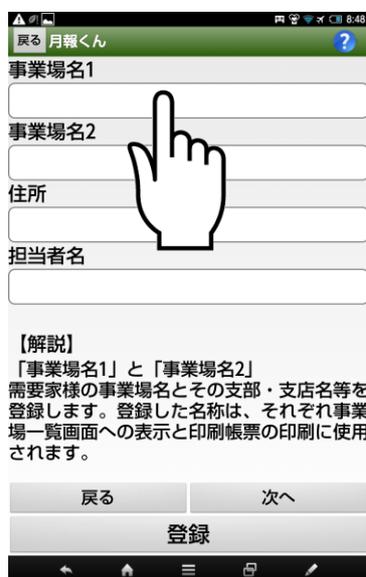
名称	機能
①事業場名 1	登録する事業場(需要家)の会社名・団体名を入力します。 月報の事業場欄には、この項目と②の項目を組合わせた名称を印刷します。 事業場名は、「事業場名 1 事業場名 2」と印刷されます。事業場名 1 と事業場名 2の間には、空白(スペース)が一文字分入ります。 例) 事業場名 1 = ○○産業株式会社 事業場名 2 = △△支店 場合には、 「○○産業株式会社 △△支店」と印刷されます。1行で欄に入らない場合には、2行に分割されて印刷を行います。
②事業場名 2	登録する事業場の支店名を入力します。
③住所	事業場の所在地を入力します。
④担当者名	事業場の担当者名を入力します。
⑤次へ	電力会社情報の登録を表示します。
⑥戻る	事業場リスト画面に戻ります。
⑦登録	事業場情報を登録して、メイン画面に戻ります。

入力方法

文字の入力

データを入力する項目をタップします。

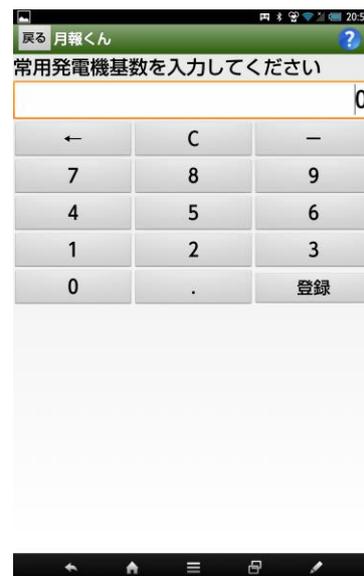
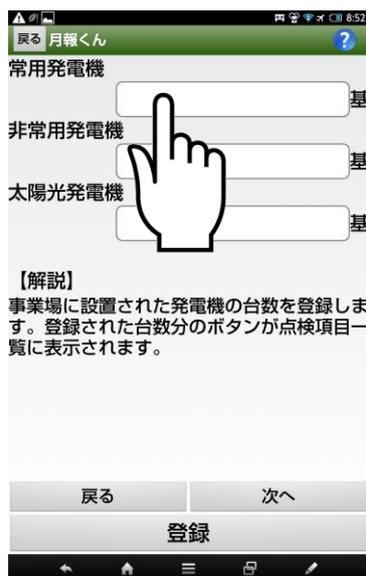
右図のように文字入力画面が表示されますので、ここに入力して「登録」ボタンをタップしてください。



数字の入力

データを入力する項目をタップします。

右図のように数字入力画面が表示されますので、ここに入力して「登録」ボタンをタップしてください。

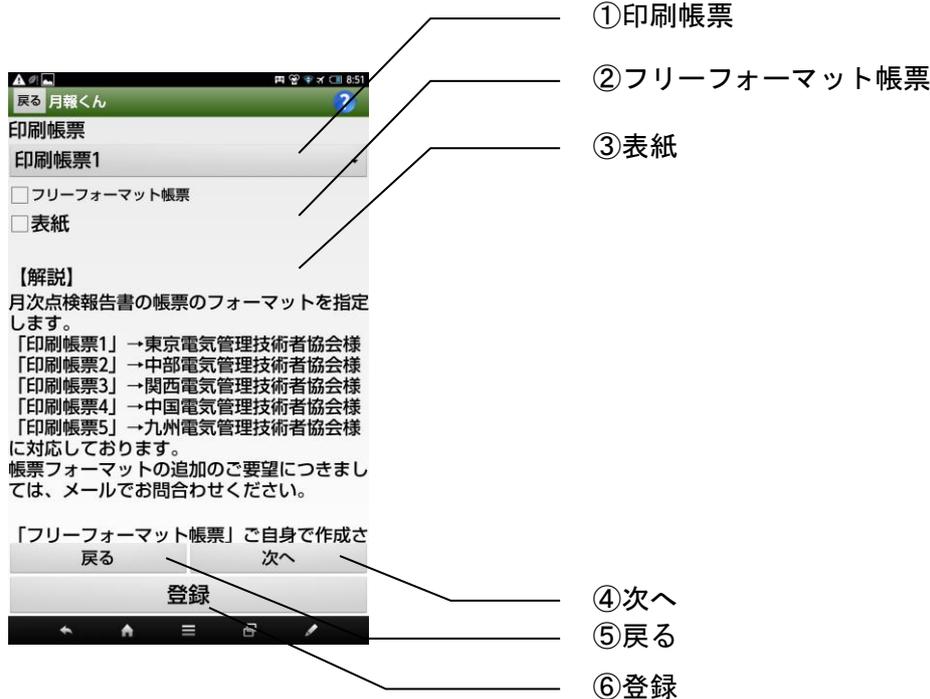


電力会社情報の登録



名称	機能
①電力会社	事業場が契約している電力会社を一覧から選択します。 下記の契約種別の項目に影響します。
②電力会社・支部支店名	電力会社の支部支店名を登録します。 このデータは、印刷帳票1にのみ印刷されます。
③契約種別	①で選択した電力会社の契約種別が一覧表示されます。 選択した契約種別と使用量、デマンド等から電気料金を算出します。 (Ver. 3.0では未対応です)
④次へ	印刷帳票の選択と登録画面を表示します。
⑤戻る	事業場名の登録画面に戻ります。
⑥登録	事業場情報を登録して、メイン画面に戻ります。

印刷帳票の選択と登録



名称	機能
① 印刷帳票	印刷帳票 1～5の中から選択して下さい。 印刷帳票は下記のとおり対応しております。 「印刷帳票 1」→東京電気管理技術者協会様フォーマット 「印刷帳票 2」→中部電気管理技術者協会様フォーマット 「印刷帳票 3」→関西電気管理技術者協会様フォーマット 「印刷帳票 4」→中国電気管理技術者協会様フォーマット 「印刷帳票 5」→九州電気管理技術者協会様フォーマット ※帳票の独自フォーマットは「②フリーフォーマット帳票」で作成可能です。 ご要望があればカスタマイズ帳票を作成いたしますのでお問い合わせください。
② フリーフォーマット帳票	ユーザー様が Excel で作成したフォーマットを印刷する場合にチェックを ON にして下さい。 フリーフォーマット帳票の作成方法、設定方法は別途「フリーフォーマット帳票について」を参照してください。
③表紙	表紙を印刷するかどうかを選択します。 表紙を印刷する場合は、ON にして下さい。 ON にすると点検メニューに「表紙」ボタンが表示されます。 表紙データの入力方法は、「表紙データの入力方法」を参照して下さい。
④次へ	発電機情報の登録画面を表示します。
⑤戻る	電力会社情報の登録画面に戻ります。
⑥登録	事業場情報を登録して、メイン画面に戻ります。

発電機情報の登録



名称	機能
①常用発電機	事業場に設置されている常用発電機の台数を入力します。 登録した台数分の常用発電機の登録ボタンが点検メニューに表示されます。
②非常用発電機	事業場に設置されている非常用発電機の台数を入力します。 登録した台数分の非常用発電機の登録ボタンが点検メニューに表示されます。
③太陽光発電機	事業場に設置されている太陽光発電機の台数を入力します。 登録した台数分の太陽光発電機の登録ボタンが点検メニューに表示されます。
④次へ	お客様情報等の登録画面を表示します。
⑤戻る	印刷帳票の選択と登録画面に戻ります。
⑥登録	事業場情報を登録して、メイン画面に戻ります。

非常用発電機欄に2基と登録すると…

Chromeブラウザ-Google を更新しました

戻る 月報くん ?

常用発電機 基

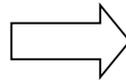
非常用発電機 基

太陽光発電機 基

【解説】
事業場に設置された発電機の台数を登録します。登録された台数分のボタンが点検項目一覧に表示されます。

戻る 次へ

登録



点検メニューに非常用発電機ボタンが2つ表示されます。

戻る 事業場名 支店名

点検日時・天候

電力量計

高圧受電盤

検針

変圧器

点検箇所

記事

非常用発電機1

非常用発電機2

印刷

設定

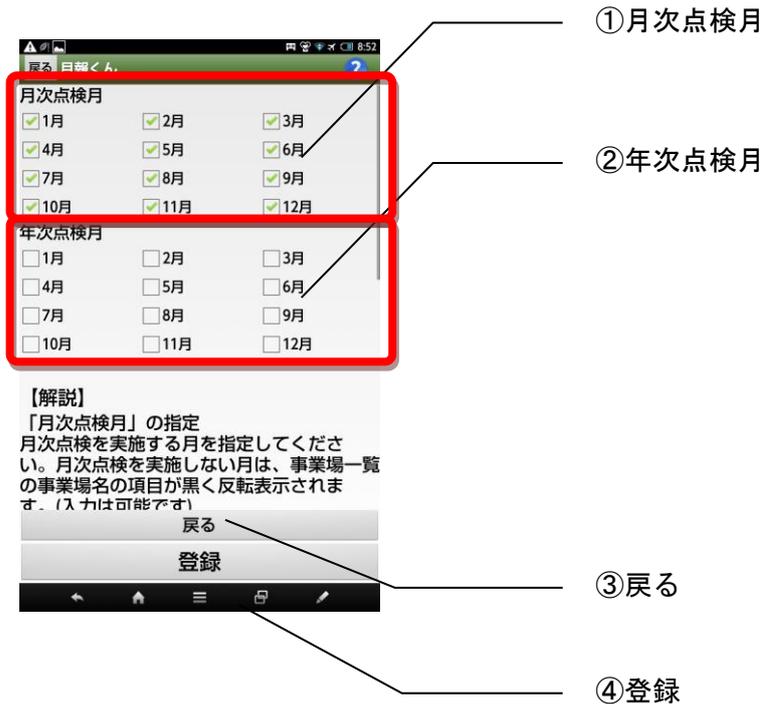
過去データ

お客様情報等の登録



名称	機能
①お客様番号	お客様番号を登録します。 ここに登録したデータは帳票に出力されるものではありません。 備忘録としてご利用ください。
②メーター番号	メーター番号を登録します。 ここに登録したデータは帳票に出力されるものではありません。 備忘録としてご利用ください。
③電柱番号	電柱番号を登録します。 ここに登録したデータは帳票に出力されるものではありません。 備忘録としてご利用ください。
④次へ	月次点検周期、年次点検月の登録画面を表示します。
⑤戻る	発電機情報の登録画面に戻ります。
⑥登録	事業場情報を登録して、メイン画面に戻ります。

月次点検周期、年次点検月の登録



名称	機能
①月次点検月	月次点検を実施する月を登録します。 ここで登録した情報は、事業場リストの表示に影響します。
②年次点検月	年次点検を実施する月を登録します。 ここで登録した情報は、事業場リストの表示に影響します。
③次へ	点検予定画面を表示します。
④戻る	お客様情報等の登録画面に戻ります。
⑤登録	事業場情報を登録し、メイン画面に戻ります。

点検月を隔月に設定
年次点検は3月と
設定する

- ・ 点検の該当月でない事業場は黒く反転します。
- ・ 年次点検の該当月になると☆印が表示されます。
- ・ 年次点検が翌月に設定されている事業場には、○印が表示されます。

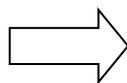
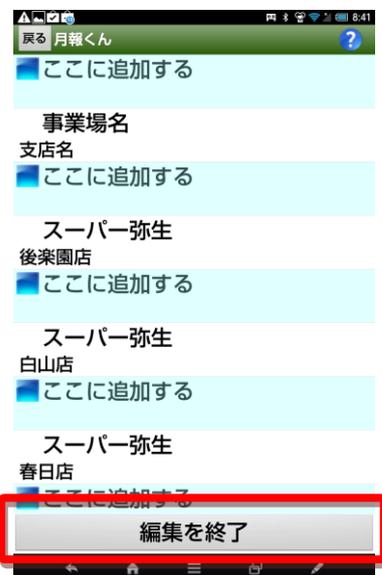
登録ボタンをタップした後の画面

事業場追加画面で登録ボタンをタップすると下記の画面が表示されます。
続けて事業場を登録する場合は「ここに追加する」をタップしてください。
事業場の追加を終了する場合は「編集を終了」をタップしてください。



新しく追加した事業場が表示されます。

編集を終了をタップすると
事業場一覧画面に戻ります。



事業場一覧画面に戻ります



事業場を編集する



編集する事業場を指定する

登録済みの事業場名が緑色で表示されます。
編集する事業場を指定します。



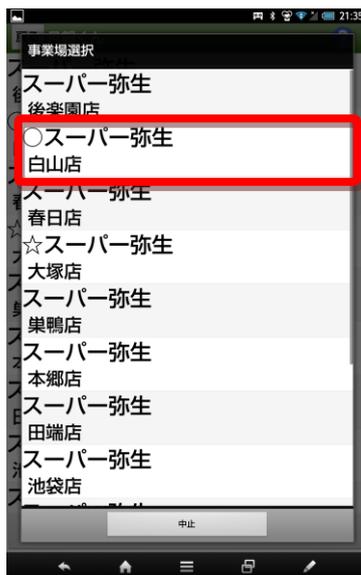
編集画面は、事業場を追加する画面と同じです。編集が終わったら「登録」をタップして狩猟して下さい。

事業場を並替え

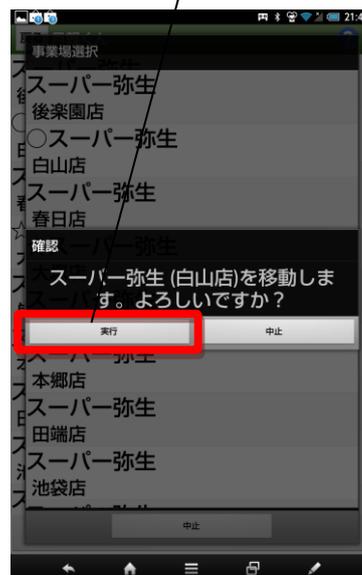


「事業場を並替え」をタップする

並替える元の事業場を選択する



確認して実行をタップします。



移動先を指定する
並替え元の事業場を移動する先を指定します。



指定した移動先に移動していることを確認して下さい。

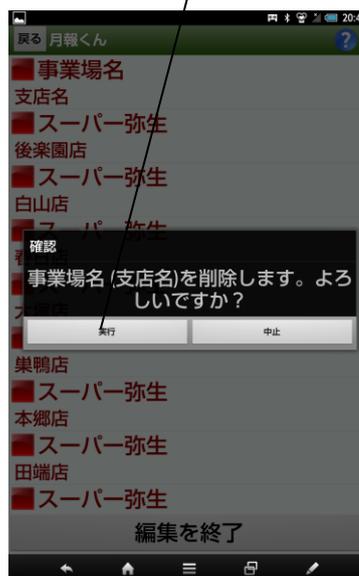


事業場を削除する



「事業場を削除」をタップする

削除する事業場を選択する
削除する事業場を指定します。



確認して実行をタップします。

削除されたことを確認して下さい。



事業場データは印刷される帳票の以下の部分に反映されます。

自家用電気工作物点検結果報告書

事業所(事業所名 1が入力されていない場合は事業所名 2)

九州電気管理技術者協会
 宮崎県支部 電気管理技術者 豊橋太郎
 電話 携帯 090-XXXX-XXXX

自家用電気工作物点検結果報告書

下記の事業場の電気設備を点検いたしました結果を次のとおり報告申し上げます。
 なお、電気設備の不良箇所は故障、火災等の電気災害の原因となりますので
 早急に改修下さるようお願い致します。

事業所名	点検結果ならびに記事	点検月日時	改修年月日	備考
1.点検種別	月次点検			
点検区分	対象設備	結果		
(1)引込線設備	開閉器、ケーブル等			
(2)受配電設備	盤、変圧器等			
(3)漏れ電流部	電柱、電線等			
(4)電気使用場所	盤、ケーブル、照明等			
(5)電圧電流測定	電圧、電流等			
(6)接地設備	接地線、ニグリン等			
2.特記事項				
3.添付書類の補正備考				
添付資料	電気絶縁点検記録 枚	絶縁耐力試験記録 枚		
	絶縁抵抗測定記録 枚	空母点検記録 枚		
	接地抵抗測定記録 枚	種別点検記録 枚		
	非常用予備用電機点検表 枚	配電盤、改修記録点検記録 枚		

(社団法人 九州電気管理技術者協会 宮崎県支部)

事業所名 2(事業所名 2が入力されていない場合は事業所名)

電力会社の設定を行います



編集する電力会社を選択します



2016年2月時点で、電気料金についての未完成です。
2016年4月以降に電気料金についてご提供します。

システム設定を行います



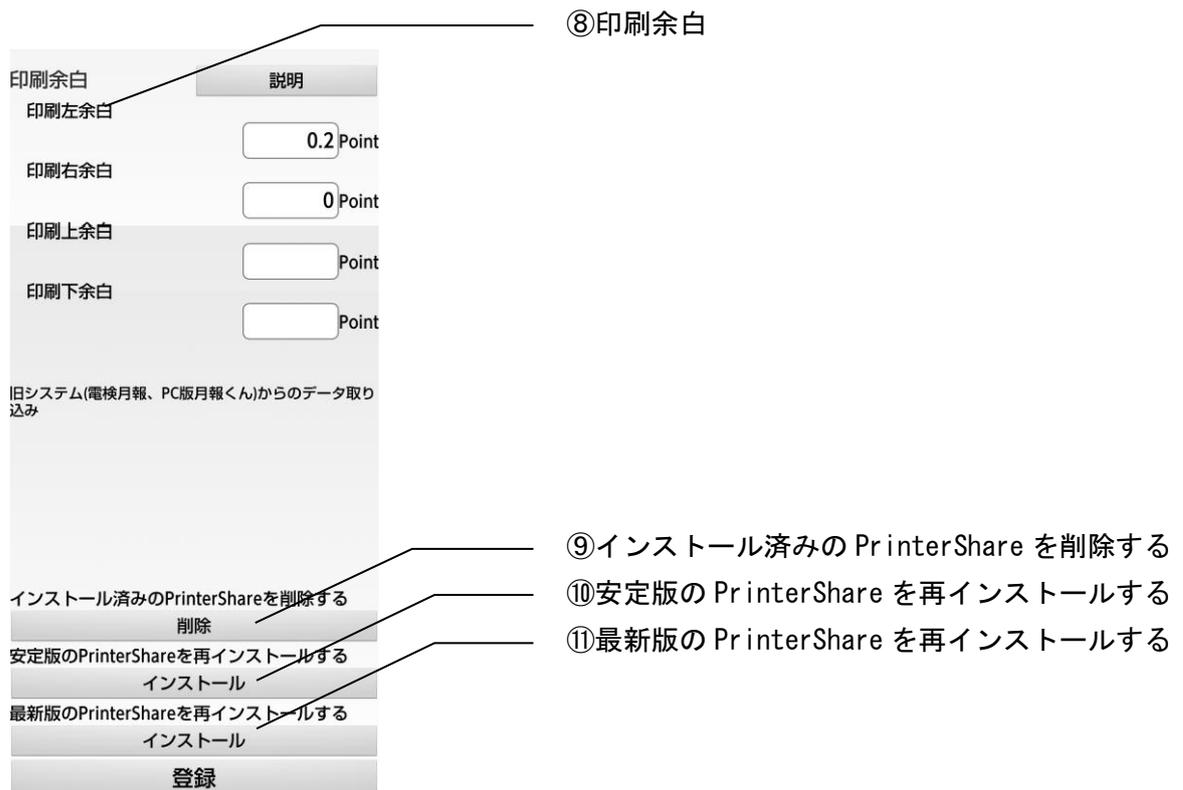
=====
チェックを入れると印刷が可能になります。
(課金手続き画面に移行します)
 月報くんを使用する
=====
システム更新画面へ

検針値 小数点桁数 桁

事業所登録画面選択
 事業所データを対話式画面で登録・編集する
 事業所データを簡易画面で登録・編集する

印刷文字色指定
今月点検データ
文字色 黒色
前月点検データ
文字色 黒色
前年同月データ
文字色 黒色

- ① 月報くんを使用する
- ② システム更新画面へ
- ③ 検針値小数点桁数
- ④ 事業場登録画面選択
- ⑤ 印刷文字色指定
今回点検データ
- ⑥ 印刷文字色指定
前回点検データ
- ⑦ 印刷文字色指定
前回点検データ



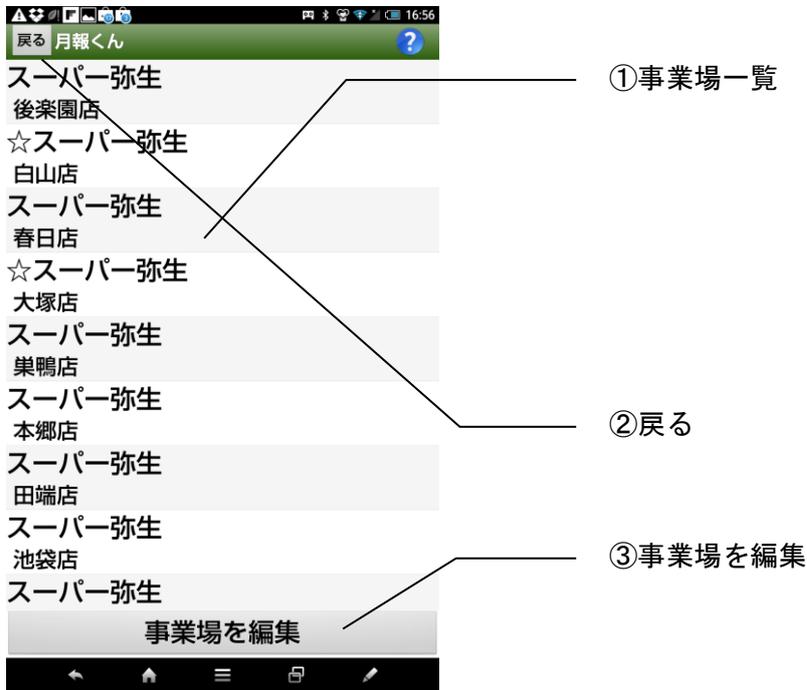
名称	機能
①月報くんを使用する	チェックをタップすると月額課金の手続き画面に移行します。課金を行うことで、帳票の印刷が可能になります。
②システム更新画面へ	「月報くん」の最新バージョンに更新を行う画面に移行します。(通常、月報くんは自動更新されます。)
③検針値小数点桁数	検針値を小数点何ケタまで印刷するかを指定します。
④事業場登録画面選択	事業場を新規登録する画面を対話形式の画面にするか、一覧表示画面にするかを指定します。
⑤印刷文字色指定 今回点検データ	今回点検データの文字色を指定します。
⑥印刷文字色指定 前回点検データ	前回点検データの文字色を指定します。
⑦印刷文字色指定 前年同月点検データ	前年同月点検データの文字色を指定します。
⑧印刷余白	帳票の上下左右の余白を設定します。 0.1Point で2mm 程度移動します。
⑨インストール済みの PrinterShare を削除する	PrinterShare の動作が不安定な場合に、いったん削除するためのボタンです。 弊社からご案内する場合を除き、ご利用をお控えください。
⑩安定版の PrinterShare を再インストールする	⑨で PrinterShare を削除した後、再インストールするためのボタンです。 弊社からご案内する場合を除き、ご利用をお控えください。
⑪最新版の PrinterShare を再インストールする	PrinterShare 最新版をご利用になる場合に使用するボタンです。 弊社からご案内する場合を除き、ご利用をお控えください。

点検作業を実施する



「月次点検を行う」をタップします。

点検事業場を選択する



名称	機能
①事業場一覧	事業場の一覧を表示します。
②戻る	メイン画面を表示します。
③事業場を編集	以下の操作を行う場合に使用します。 事業場を追加 事業場情報の内容を修正 事業場一覧を並替え 事業場を削除

月次点検の該当月かどうかを表示する

事業場情報設定画面で月次点検を実施する月を設定した月と実施しない設定の月との表示の違いについて。

点検月・年次点検月設定

月次点検月

<input type="checkbox"/> 1月	<input checked="" type="checkbox"/> 2月	<input type="checkbox"/> 3月
<input checked="" type="checkbox"/> 4月	<input type="checkbox"/> 5月	<input checked="" type="checkbox"/> 6月
<input type="checkbox"/> 7月	<input checked="" type="checkbox"/> 8月	<input type="checkbox"/> 9月
<input checked="" type="checkbox"/> 10月	<input type="checkbox"/> 11月	<input checked="" type="checkbox"/> 12月

年次点検月

☆：当月が年次点検実施月、○：翌月が年次点検実施月を意味します。

<input type="checkbox"/> 1月	<input type="checkbox"/> 2月	<input checked="" type="checkbox"/> 3月
<input type="checkbox"/> 4月	<input type="checkbox"/> 5月	<input type="checkbox"/> 6月
<input type="checkbox"/> 7月	<input type="checkbox"/> 8月	<input type="checkbox"/> 9月
<input type="checkbox"/> 10月	<input type="checkbox"/> 11月	<input type="checkbox"/> 12月

登録

月次点検を実施しない月は、チェックをはずしてください。

全事業場を表示にチェックした場合は前画面（点検日時画面）の点検年月で入力した月に該当する事業場名のみを表示します。

☆スーパー弥生
後楽園店

☆スーパー弥生
白山店

○スーパー弥生
春日店

スーパー弥生
大塚店

スーパー弥生
巣鴨店

事業場を編集

月次点検を実施しない月に設定した場合、該当する事業場は背景が黒く反転します。

年次点検月の表示について

年次点検予定が設定されている会社・事業所には☆印が表示されます。



年次点検を実施していない会社・事業所名には○印が表示されます。

年次点検を実施する月にチェックして下さい。

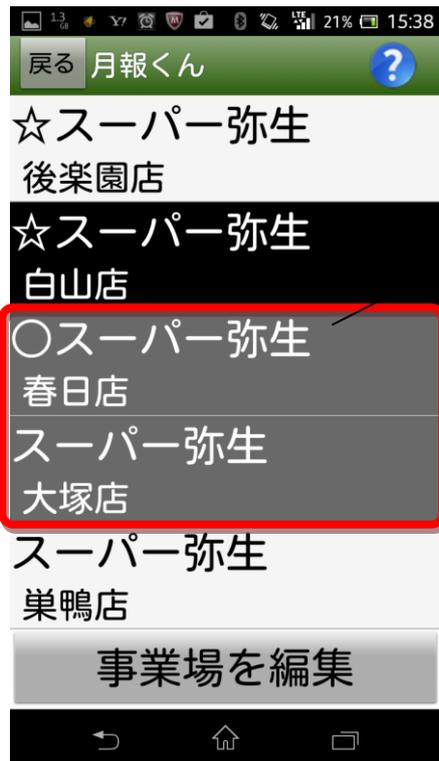
年次点検についての情報が一覧に表示されます。



年次点検の該当月には、事業場名の前に☆マークが表示されます。

翌月に年次点検を控えている事業場には、事業場名の前に○マークが表示されます。

点検済み事業場の表示方法



点検済み事業所名は背景がグレーに反転します。

点検日時の入力

①点検日付
②点検時間
③天候
④天候設定
⑤外気温
⑥室温
⑦湿度
⑧整理番号
⑨戻る
⑩登録

名称	機能
①点検日付	点検実施日付を入力します。
②点検時間	点検実施時間を入力します。
③天候	点検時の天候を入力します。
④天候設定	③の天候欄に表示する天候を登録します。
⑤外気温	外気温を入力します。
⑥室温	室温を入力します。
⑦湿度	湿度を入力します。
⑧整理番号	整理番号を入力します。
⑨戻る	点検メニュー画面に戻ります。
⑩登録	データを登録して点検メニュー画面に戻ります。

点検日時で入力されたデータは以下の帳票で使用されます。

自家用電気工作物点検結果報告書

点検測定記録表

殿
 関西電気管理技術者協会
 吉野東支部 電気管理技術者 電検大系
 電話 099-XXXX-XXXX

自家用電気工作物点検結果報告書
 下記の事業場の電気設備を点検いたしました結果を次のとおり報告申し上げます。
 なお、電気設備の不具合箇所は故障、火災等の電気災害の原因となりますので、早急に改修されるようお願いいたします。

記
 点検日時

点検区分	対象設備	留意
(1)引込線設備	開閉器、ケーブル等	
(2)受電電線設備	変圧器等	
(3)屋内電線設備	電線、電線管等	
(4)電気使用場所	電動機、照明等	
(5)電圧電流測定	電圧電流計	
(6)配電設備	配電盤、コンデンサ等	

2.特記事項
 3.災害防止の留意事項

新行資料	電気施設安全管理規程 校	送配力設備規程 校
	配電設備安全管理規程 校	電線設備規程 校
	特殊配電設備規程 校	電線設備規程 校
	非常用電源設備規程 校	配電設備規程 校

(社団法人 関西電気管理技術者協会 吉野東支部 710)

表紙

電気工作物巡視点検月報
 点検実施日 2006年 7月 17日

この書類の保存期間は3年です。大切に保存して下さい。

供給者	契約種別	最大電力	力率	電圧	電流	電力	電圧	電流	電力	電圧	電流	電力
kW	kVA	kVA	%	V	A	kWh	V	A	kWh	V	A	kWh
計												
月												
日												

(社団法人 関西電気管理技術者協会)

印刷帳票 1

平成 19年 7月 電気設備点検表
 点検番号:

用途	種別	電圧 (kV)	R-S	S-T	T-R	R	S	T	(A)	(°C)
電灯第1バンク	1	200				240	10	250	6.52	22
電灯第2バンク	1	150				220	12	210	7.26	34
動力第1バンク	3	500				480		530	53.9	24
動力第2バンク	3	400				340	21	340	22.3	34
動力第3バンク	3	100				73.9	77.2	79.3	78.1	31
コンデンサ	3	50				4.54	4.55	4.52		31

取引計器 ① ② ③ ④ ⑤ 最大電力 計器標準 60 力率 100%
 現在値 283 使用電力量: 101,616 kWh
 7月2日検針値 2,511 57.3 1,619.6 28.1 1日平均 3,387 kWh/30 日
 6月2日検針値 1,405.8 16.4 1,083.8 16.4 253 電力利用率 一月使用電力量 = 399.1 h
 差 66,312 2,454 32,148 702 4,216

点検場所	点検項目	点検結果	電圧 (V)		電流 (A)		電力 (kW)	力率 (%)			
			RS	ST	TR	R S T					
開閉器	レ	レ	0712	6.5	6.7	6.6	18	19	22	160	100
電圧支持物	①	レ	0628	6.6	6.8	6.7	22	21	27	220	100
電線	レ	レ									
配線	レ	レ									
ケーブル	レ	レ									
避雷器	レ	レ									
計器用変成器	レ	レ									
開閉器	レ	レ									
電力ヒューズ	レ	レ									
遮断機	レ	レ									
絶縁器	レ	レ									
配線・電線支持物	レ	レ									
変圧器	レ	レ									
電圧コンデンサ	レ	レ									
気圧アクトル	レ	レ									
接地装置	レ	レ									
避雷線	レ	レ									
電力回路	レ	レ									
電灯回路	レ	レ									
使用機器	レ	レ									
蓄電池充電機	レ	レ									

電圧: シースース R: 25.3mA S: 2421mA T: 24.8mA
 DGR種 200mA
 漏洩電流 増加なし 良好
 GR点検 電線表示 良好 動作表示及び異常表示はありません。
 ①○○マシンのキャブタイケーブルの保護はがれています。(要修繕)

社団法人 関西電気管理技術者協会

印刷帳票 2

電気工作物巡視点検報告書
 関西電気管理技術者協会 社団法人 関西電気管理技術者協会
 様 様
 電検大系

点検日時 平成 年 月 日 時 分

用途	電圧 (kV)	電流 (A)	電力 (kW)	電圧 (°C)	電流 (°C)	電力 (°C)
計						
月						
日						

計器標準×100 設定値(1月4日) 現在値(1月10日) 前日値(12月10日) 使用量(25日) 電力標準
 電圧 251,102 252,710 141,830 110,880 (kWh)
 電流 5,730 5,730 5,730 0 (kWh)
 電力 169,650 163,240 112,080 51,160 (kWh)
 ヒューズ 2,810 2,810 2,810 0 (kWh)
 電力有効電力量 429,302 424,490 262,450 162,040 (kWh)
 電力無効電力量 200,880 201,050 113,120 87,930 (kWh)
 電力損失電力量 2,130 2,240 1,660 380 (kWh)
 最大消費電力 176 (kW) 178 (kW) (kW) 有効/無効 0.00
 一日平均電力量 5,227 (kWh) 負荷率 (一日平均電力量/契約容量×100%) 56.57 (%) 力率 100 (%)

用途	電圧 (V)	電流 (A)	電力 (kW)	電圧 (%)	電流 (%)	電力 (%)
力 1	3-300	32 210 207 209 60 60 60	33.33 27.4			
力 2	3-200	38.1 208 206 209 100 100 100	33.33 18.1			
力 3	1-100	28.4 102 102 204 280 - 260	103.7 53.0			
力 4	2-100	28.4 102 102 203 300 40 260	120 8.3			

受電電設備(合配電設備) 負荷設備 設置設備 発電設備 其他
 電圧 開閉器 遮断機 絶縁器 電力ヒューズ 避雷器 配線 電線支持物 変圧器 電圧コンデンサ 蓄電池充電機
 電流 開閉器 遮断機 絶縁器 電力ヒューズ 避雷器 配線 電線支持物 変圧器 電圧コンデンサ 蓄電池充電機
 電力 開閉器 遮断機 絶縁器 電力ヒューズ 避雷器 配線 電線支持物 変圧器 電圧コンデンサ 蓄電池充電機
 電圧 開閉器 遮断機 絶縁器 電力ヒューズ 避雷器 配線 電線支持物 変圧器 電圧コンデンサ 蓄電池充電機
 電流 開閉器 遮断機 絶縁器 電力ヒューズ 避雷器 配線 電線支持物 変圧器 電圧コンデンサ 蓄電池充電機
 電力 開閉器 遮断機 絶縁器 電力ヒューズ 避雷器 配線 電線支持物 変圧器 電圧コンデンサ 蓄電池充電機

高圧の受電電線は良好です。
 SOG前部開閉器自動操作禁止表示を取付けました。
 漏洩・電圧表示装置「MAC-1」動作なし。テスト良好
 ①: 2階ポンプ室温度計及び電圧にガラスが壊れています。撤去をお願いします。

月	2007/01	2006/12	2006/11	2006/10	2006/09	2006/08	2006/07	2006/06	2006/05	2006/04	2006/03	2006/02
消費電力量	162,040	14,970	15,726	16,493	17,695	18,964	18,967	18,654	14,544	12,892	14,186	14,743
力率	176	269	346	454	478	481	487	451	358	318	228	225

(注) (1)点検対象表欄には、実施したものを○印を記入し、しない箇所などは○印を記入しない。
 (2)電圧、電流、電力、力率等の記録値は、設置された計器の測定値を原則とする。
 (3)この書類の保存期間は3年です。大切に保存してください。

印刷帳票 3

電力量計画画面を入力する



名称	機能
①検針日	電力会社により指定された確定日を入力します。
②乗率	乗率を入力します。 ※使用電力量、デマンド等を印刷するには、乗率の入力が必須です。
③契約電力	電力会社との契約電力を入力します。 ○左側の欄には過去12ヶ月の最大デマンドのデータを入力します。 点検時に入力したデマンドが契約電力を上回った場合、または下回った場合はお知らせ画面が表示されます。 ○右側の欄には、設備容量から計算した契約電力を入力します。 設備容量から計算した契約電力の印刷設定は、「印刷設定」画面の「その他各種設定」の「契約電力印字設定」に行ってください。
④契約電力確定日	過去一年間で最大デマンドを記録した月を入力します。
⑤設備容量	設備容量を入力します。
⑥戻る	点検メニュー画面に戻ります。
⑦登録	データを登録して点検メニュー画面に戻ります。

点検測定記録表

事業場名		棟印		電気管理技術者		印	
点検年月日	年	月	日	天候	湿度	℃	湿度
高圧受電装置		(電圧/電流) 電力計		(電圧/電流) 電力計		最大電力	
電圧 (kV)	電力 (kW)	電圧 (kV)	電力 (kW)	電圧 (kV)	電力 (kW)	電圧 (kV)	電力 (kW)
R-S	S-T	T-R	(kW)	今回指示			
電流 (A)		力率 (%)		電力量 (kWh)		力率 (%)	
R	S	T		R	S	T	
電力重合計		kWh		一日平均		kWh	
相	kVA	相	kVA	相	kVA	相	kVA
電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V
R	R	R	R	R	R	R	R
S	S	S	S	S	S	S	S
A	A	A	A	A	A	A	A
T	T	T	T	T	T	T	T
電流	電流	電流	電流	電流	電流	電流	電流
R	R	R	R	R	R	R	R
S	S	S	S	S	S	S	S
A	A	A	A	A	A	A	A
T	T	T	T	T	T	T	T
温度	℃	温度	℃	温度	℃	温度	℃
To	mH	To	mH	To	mH	To	mH
区分	点検対象	良否	区分	点検対象	良否	区分	点検対象
1	区分間閉器	良	16	配電盤、分電盤	良		
2	電線、ケーブル	良	17	開閉器類	良		
3	支持物、端子箱	良	18	配線 (屋外)	良		
4	変電盤、分電盤設置確認	良	19	配線 (屋内)	良		
5	断接器、電力ヒューズ	良	20	接地線	良		
6	遮断器	良	21	配線器具	良		
7	開閉器	良	22	照明器具	良		
8	計器用変圧器、変流器	良	23	帯電コンデンサ	良		
9	避雷器	良	24	電灯機	良		
10	排絡継電器、過電流継電器	良	25	溶接機	良		
11	高圧カットアウト	良	26	電熱器	良		
12	変圧器	良	27	蓄電池設備	良		
13	電力コンデンサ、リアクトル	良	28				
14	接地線	良	29				
15			30				
記							
事							

印刷帳票5

高圧受電盤を入力する

①電圧 R-S
②電圧 S-T
③電圧 T-R
④電流 R
⑤電流 S
⑥電流 T
⑦電力
⑧力率
⑨戻る
⑩次へ

名称	機能
①電圧 R-S	電圧 R-Sの数値を入力します。
②電圧 S-T	電圧 S-Tの数値を入力します。
③電圧 T-R	電圧 T-Rの数値を入力します。
④電流 R	電流 Rの数値を入力します。
⑤電流 S	電流 Sの数値を入力します。
⑥電流 T	電流 Tの数値を入力します。
⑦電力	電力を入力します。
⑧力率	力率を入力します。
⑨高圧受電盤なし	高圧受電盤がない簡易型キュービクルの場合は、この項目の「なし」の左側の四角のチェックボックスにチェックして、右の文字入力項目に「簡易型キュービクル」等の文字を入力します。 入力した文字は、受電盤の項目に印刷されます。
⑩戻る	電力量計画面を表示します。
⑪次へ	検針区分画面を表示します。

電力会社検針を入力する

⑥前回検針日
⑦前回指示①
⑧前回指示②
⑨前回指示③
⑩前回指示④

①今回検針日
②今回指示①
③今回指示②
④今回指示③
⑤今回指示④
⑪最大需要電力
⑫力率
⑬有効電力
⑭無効電力
⑮メータ交換
⑯戻る
⑰前回
⑱検針値を印刷する
⑲差分
⑳登録

⑰今回

名称	機能
①今回検針日	今回検針日を指定します。 初期値は、電力量計の画面で「検針日を採用する」を選択した場合は、当月の検針日が表示されています。「点検日を採用する」を選択した場合は、点検日が表示されています。
②今回指示①	今回指示①を入力します。 メータに表示されている乗率を掛ける前の数値をそのまま入力して下さい。以降②～④も同じです。
③今回指示②	今回指示②を入力します。
④今回指示③	今回指示③を入力します。
⑤今回指示④	今回指示④を入力します。
⑥前回検針日	前回検針日を指定します。 初期値は、前回点検した時の「今回検針日」が表示されています。
⑦前回指示①	前回指示①を入力します。 初期値は、前回点検した時の「今回指示①」が表示されています。(月が変わると、今月検針値が前月検針値に自動的に移動します) メータに表示されている乗率を掛ける前の数値をそのまま入力して下さい。以降②～④も同じです。

⑧前回指示②	前回指示②を入力します。 初期値は、前回点検した時の「今回指示②」が表示されています。
⑨前回指示③	前回指示③を入力します。 初期値は、前回点検した時の「今回指示③」が表示されています。
⑩前回指示④	前回指示④を入力します。 初期値は、前回点検した時の「今回指示④」が表示されています。
⑪最大需要電力	デマンド値を入力します。 メータに表示されている乗率を掛ける前の数値をそのまま入力して下さい。
⑫力率	力率を入力します。
⑬今月昼間有効電力量	有効電力量を入力します。
⑭今月昼間無効電力量	無効電力量を入力します。
⑮メータ交換	メータ交換時に使用します。 メータ交換データ入力画面が表示されます。
⑯戻る	点検メニュー画面に戻ります。
⑰前回	前回分入力画面に切り替わります。
⑱検針値を印刷する	電力会社の検針日を基準にした検針値を印刷します。 詳しくは『「点検日を採用する」と「検針日を採用する」の違い』を参照して下さい。
⑲差分	(今回検針値－前回検針値) × 乗率を計算した数値を表示する画面を表示します。
⑳登録	入力したデータを登録して点検メニュー画面に戻ります。
㉑今回	今回分入力画面に切り替わります。

前回画面、差分画面を入れる

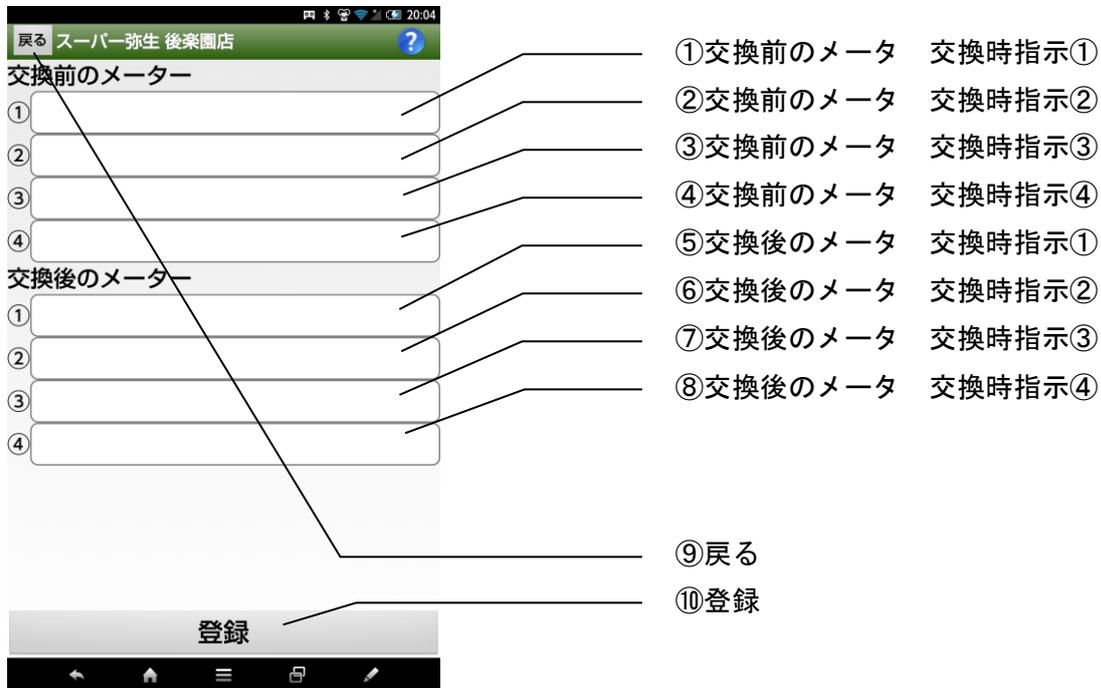
点検測定記録表

事業場名				棟印	電気管理技術者				印			
点検年月日				年	月	日	天候	温度	℃	湿度	%	
高圧受電装置 (/ / 種別) 電力量計 (精度×) (契約電力) 備 電圧 (kV) 電力 区分 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿												
R-S	S-T	T-R	(kWh)	今日指示				前日指示				最大電力 (kW)
電流 (A)			力率 (%)	電力率 (kW)				力率 (kW)				
R	S	T		電力量合計 kWh				一日平均 kWh				
相	kVA	相	kVA	相	kVA	相	kVA	相	kVA	相	kVA	
電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	電圧 V	
電流 R	電流 S	電流 T	電流 R	電流 S	電流 T	電流 R	電流 S	電流 T	電流 R	電流 S	電流 T	
温度	℃	温度	℃	温度	℃	温度	℃	温度	℃	温度	℃	
Io	mA	Io	mA	Io	mA	Io	mA	Io	mA	Io	mA	
区分	点検対象			良否	区分	点検対象			良否			
変	1	区分開閉器	良	良	16	配電盤、分電盤	良	良	良			
	2	電線、ケーブル	良	良	17	開閉器類	良	良	良			
	3	支持物、梯子類	良	良	18	配線 (屋外)	良	良	良			
	4	変電盤、外箱施設設備類	良	良	19	配線 (屋内)	良	良	良			
	5	経路管、電力ヒューズ	良	良	20	接地線	良	良	良			
電	6	遮断器	良	良	21	配線器具	良	良	良			
	7	開閉器	良	良	22	照明器具	良	良	良			
	8	計量用変圧器、変流器	良	良	23	低圧コンデンサ	良	良	良			
	9	継電器	良	良	24	電動機	良	良	良			
装	10	接触器、過電流継電器	良	良	25	浴槽機	良	良	良			
	11	変圧カットアウト	良	良	26	電熱器	良	良	良			
	12	変圧器	良	良	27	蓄電池設備	良	良	良			
備	13	電力コンデンサ、リアクトル	良	良	28							
	14	接地線	良	良	29							
	15				30							
記												
事												

印刷帳票5

メータ交換画面

検針区分画面で、メータ交換ボタンをタップすると以下の画面が表示されます。



名称	機能
①交換前のメータ 交換時指示①	交換前のメータの交換時の指示データ①を入力します。
②交換前のメータ 交換時指示②	交換前のメータの交換時の指示データ②を入力します。
③交換前のメータ 交換時指示③	交換前のメータの交換時の指示データ③を入力します。
④交換前のメータ 交換時指示④	交換前のメータの交換時の指示データ④を入力します。
⑤交換後のメータ 交換時指示①	交換後のメータの交換時の指示データ①を入力します。
⑥交換後のメータ 交換時指示②	交換後のメータの交換時の指示データ②を入力します。
⑦交換後のメータ 交換時指示③	交換後のメータの交換時の指示データ③を入力します。
⑧交換後のメータ 交換時指示④	交換後のメータの交換時の指示データ④を入力します。
⑨戻る	点検メニュー画面を表示します。
⑩登録	入力したデータを保存して点検メニュー画面を表示します。

メータ交換時の計算方法 例：

前回指示： 1 3 3 2 4 . 2 交換前のメータ交換時指示： 1 3 6 5 9 . 4
 交換後のメータ交換時指示： 3 5 . 8 今回指示： 4 9 2 . 5

計算式：

電力量 = ((交換前のメータ交換時指示 - 前回指示) +
 (今回指示 - 交換後のメータ交換時指示)) × 乗率

((1 3 6 5 9 . 4 - 1 3 3 2 4 . 2) + (4 9 2 . 5 - 3 5 . 8)) × 60 = 1 4 3 3 7

メーター交換時の入力方法

戻る スーパー弥生 後楽園店

現在値 検針値

< 前回 今回(検針値) 差分 >

検針値 今日日付

2014年03月02日

①

②

③

④

最大需要電力

力率

有効電力量

無効電力量

登録

「今回指示」の項目には、新しく取り付けられたメータの現在表示されている数値を入力します。

戻る スーパー弥生 後楽園店

現在値 検針値

前回(検針値) 今回

検針値 前日付

2014年02月02日

①

②

③

④

最大需要電力

力率

有効電力量

無効電力量

登録

「前回指示」の項目には、前回入力した検針値が自動的に表示されていますので、改めて入力する必要はありません。

戻る スーパー改修 後楽園店

交換前のメーター

①

②

③

④

交換後のメーター

①

②

③

④

登録

「交換前のメーター交換時指示」には、交換前のメーターが、交換直前に表示していた数値を入力します。

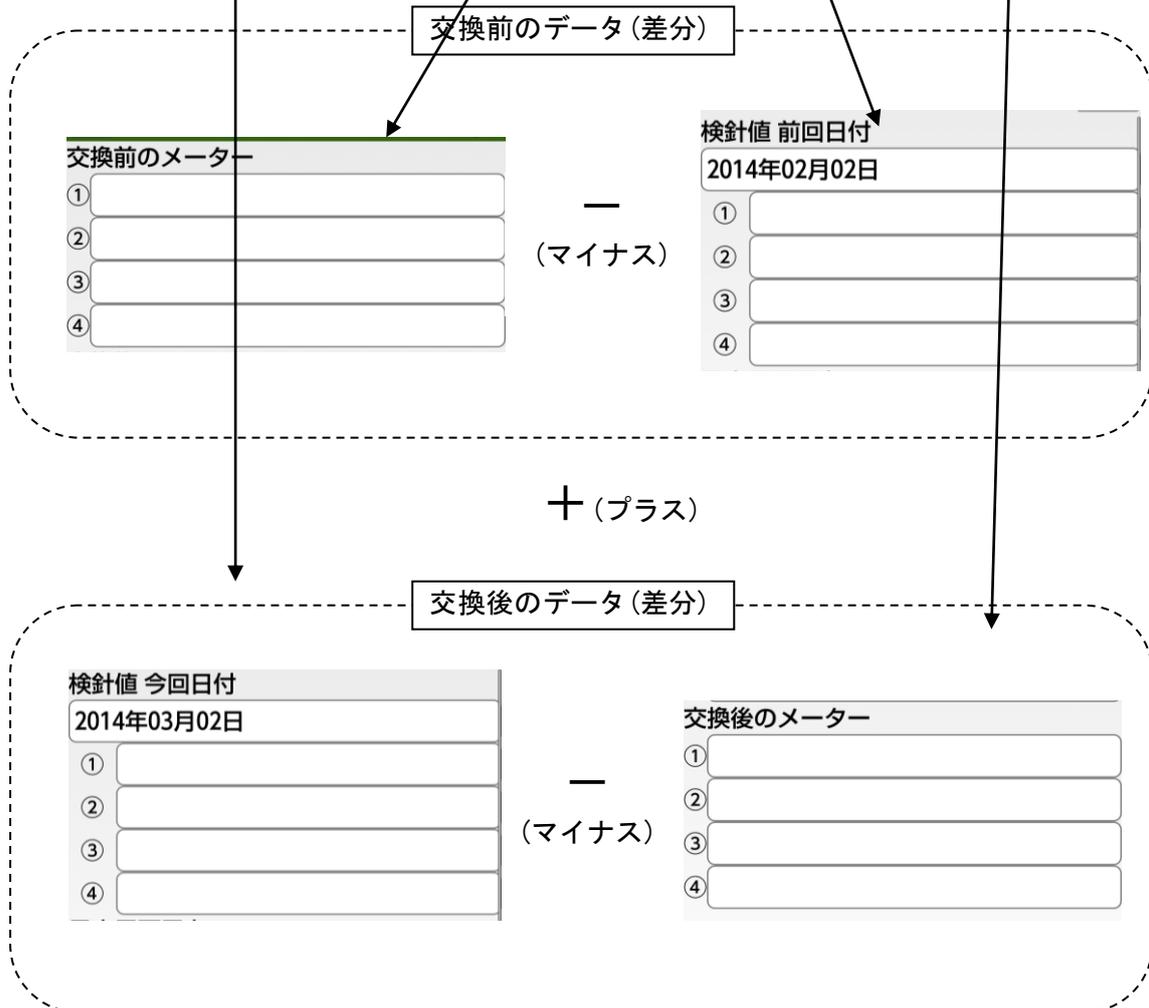
「交換後のメーター交換時指示」には、交換後の新しいメーターが、交換直後に表示していた数値を入力します。

今回の検針値

前回の検針値

メータ交換値

交換前、交換後の算出方法は、以下の通りです。



「点検日を採用する」と「確定日を採用する」の違い

点検日を採用する …… 点検を実施した日のメータの測定値を検針区分画面の今回検針に入力する場合にはこちらを指定します。
 点検日は点検日時画面の点検年月日に設定した日付を採用します。

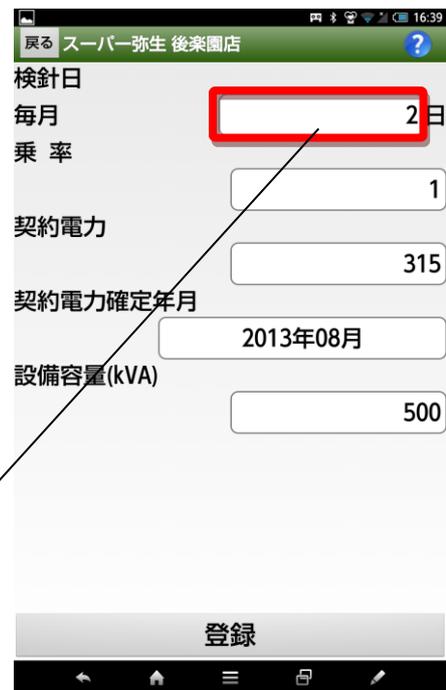
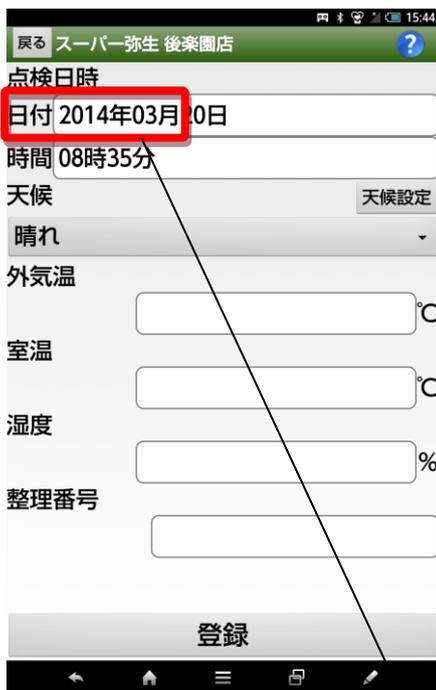


現在値を採用する場合は、点検年月日の日付を点検日に割り当てます。



一日平均算出には、前回点検日から今回点検日までの日数を採用します。

確定日を採用する ... メータに表示される確定値のデータを検針区分画面の今回検針に入力する場合にはこちらを指定します。
 確定日は、点検日時で入力した「年」と「月」および電力量計画面で入力した「検針日」から作成されます。



これらの組み合わせで確定日を作成します



「確定日を採用する」と「点検日を採用する」それぞれの選択時の印刷帳票上の違い

1、「検針日を採用する」を選択した場合（印刷帳票1の場合）

電力会社検針日のデータが印刷されます。
 電力会社検針日の「前月」データが印刷されます。
 電力会社検針日の「今月」と「前月」との差が印刷されます。

2、「点検日を採用する」を選択した場合

点検日当日のデータが印刷されます。
 点検日当日の「前月」データが印刷されます。
 点検日当日の「今月」と「前月」との差が印刷されます。

「確定日を採用する」と「点検日を採用する」それぞれの選択時の印刷帳票上の違い

1、「確定日を採用する」を選択した場合(印刷帳票2の場合)

平成 19 年 7 月 電気設備点検表

年度	月	日	電圧(V)	電流(A)	電力(kW)	電力量(kWh)	電圧変動率(%)	電流変動率(%)	電力変動率(%)	電力量変動率(%)
7月	1	200	240	50	250	5.92	22			
7月	2	150	220	52	250	7.26	36			
7月	3	800	480	530	51.3	24				
7月	4	400	340	21	340	22.5	34			
7月	5	100	77.2	79.3	79.1	31				
7月	6	50	4.54	4.55	4.55	31				
7月	7	200	240	50	250	5.92	22			
7月	8	150	220	52	250	7.26	36			
7月	9	800	480	530	51.3	24				
7月	10	400	340	21	340	22.5	34			
7月	11	100	77.2	79.3	79.1	31				
7月	12	50	4.54	4.55	4.55	31				
7月	13	200	240	50	250	5.92	22			
7月	14	150	220	52	250	7.26	36			
7月	15	800	480	530	51.3	24				
7月	16	400	340	21	340	22.5	34			
7月	17	100	77.2	79.3	79.1	31				
7月	18	50	4.54	4.55	4.55	31				
7月	19	200	240	50	250	5.92	22			
7月	20	150	220	52	250	7.26	36			
7月	21	800	480	530	51.3	24				
7月	22	400	340	21	340	22.5	34			
7月	23	100	77.2	79.3	79.1	31				
7月	24	50	4.54	4.55	4.55	31				
7月	25	200	240	50	250	5.92	22			
7月	26	150	220	52	250	7.26	36			
7月	27	800	480	530	51.3	24				
7月	28	400	340	21	340	22.5	34			
7月	29	100	77.2	79.3	79.1	31				
7月	30	50	4.54	4.55	4.55	31				

- 点検日当日のデータが印刷されます。
- 電力会社検針日のデータが印刷されます。
- 電力会社検針日の「前月」データが印刷されます。
- 電力会社検針日の「今月」と「前月」との差が印刷されます。

2、「点検日を採用する」を選択した場合

「検針日を採用する」を選択した場合と同じ内容を印刷します。

「確定日を採用する」と「点検日を採用する」それぞれの選択時の印刷帳票上の違い

1、「確定日を採用する」を選択した場合(印刷帳票3の場合)

- 電力会社検針日のデータが印刷されます。
- 点検日当日のデータが印刷されます。
- 電力会社検針日の「前月」データが印刷されます。
- 電力会社検針日の「今月」と「前月」との差が印刷されます。

2、「点検日を採用する」を選択した場合

- 電力会社検針日のデータが印刷されます。
- 点検日当日のデータが印刷されます。
- 点検日当日の「前月」データが印刷されます。
- 点検日当日の「今月」と「前月」との差が印刷されます。

ふ

FAX 番号	13
プリンタ設定画面	97

め

メータ交換時の入力方法	57
メータ交換	53

メータ交換画面	56
メニューバー	9

も

戻る	53
----------	----

「	
「点検日を採用する」と「検針日を採用する」の違い	60
い	
印刷画面	95
印刷の実行	98
き	
記事の画面	83
記事の複写と貼付の機能	84
け	
携帯番号	13
契約電力	48
契約電力確定日	48
結果報告書 1 画面	93
月次点検の該当月かどうかを表示する	42
検針日	48
こ	
高圧受電盤なし	51
口座番号	13
今回検針日	52
今回指示①	52
今回指示②	52
今回指示③	52
今回指示④	52
今月昼間無効電力量	53
今月昼間有効電力量	52
さ	
最大需要電力	52
し	
事業社名	13
事業場情報並べ替え	19
事業場の削除	18
事業場の登録	18
事業場の編集	18
住所	13
終了	9
主任技術者名	13
常用発電機の入力	88
乗率	48
初期設定	10
所属協会 1	13
所属協会 2	13

す	
ステータスバー	9
せ	
設定情報	9
設備容量	48
前回検針日	52
前回指示①	52
前回指示②	52
前回指示③	52
前回指示④	52
ち	
力率	51, 52
て	
定型文の選択	85
定型文の登録・編集	86
電圧 R-S	51
電圧 S-T	51
電圧 T-R	51
点検箇所 1 の画面	74
点検箇所に異常がある場合	75
点検作業を実施する	40
点検事業場を選択する	41
点検者情報の登録	10
点検済み事業場の表示方法	44
点検測定記録表	67
点検日時の入力	45
点検を行う	9
電流 R	51
電流 S	51
電流 T	51
電力	51
電力会社検針を入力する	52
電力量計画面を入力する	48
電話番号	13
と	
登録番号	13
トランスデータを入力する	70
は	
発電機の入力	87
ひ	
非常用発電機の入力	90